

# BSフジLIVE PRIME NEWS 5月20日放送

## 【テーマ】

『シリーズ「中国経済」第1弾 超大型56兆円！景気対策の行方は？』

## 【ゲスト】

- 相原英樹 TOKYO 企業情報(株)中国総代表
- ファンキー末吉 ミュージシャン
- 田中修 日中産学官交流機構特別研究員

## 【ブレンキャスト】

- 宋文州 マネージメントアドバイザー

## 【編集長】

- 山本周 報道局次長

### 《前編》

#### ◆中国の経済対策

相原氏は「銀行がどんどん貸すことによって、不良債権比率が物凄く下がって、銀行の利益も最高という…。経済が良いから株が高いのではなく、株が高いから経済がよくなるという以前の米国のような状況になっている」と、現状を評価する。

#### ◆景気回復の真相

中国の景気対策について相原氏は「経済対策などについて、もともと中央の認可がないとできないものも地方認可で進められるなど、一丸となっています。地方自治体の財政事情もよくないですが、どんどんお金を出して消費を刺激した方がよくなると見込んでいます」と、日本とは異なるシステムを紹介する。

### 《後編》

#### ◆日本企業の中国進出について

相原氏は「かつて日本で好調だった住宅関連（内装）、食品、ベビー用品などの業種は、日本の少子化の影響を受けるため、人口の一番多い中国で展開するチャンスがある」と、説明する。

#### ◆相原英樹 TOKYO 企業情報(株)中国総代表の提言：『美点凝視』

「中国の悪いところを指摘するよりも、良いところを伸ばすことを考える方がいい。付き合い方が大事だと思います」